

# イベント情報

秋季企画展長野県立歴史館巡回展「長野の遺跡発掘2017」

「古墳で考える 安曇のそもそも

—安曇野市内古墳出土品展—

信濃国や安曇郡が成立するのは7世紀を中心とする時期だと言われていますが、安曇野市内では明科廃寺や穂高・明科等の古墳群の調査研究により、その状況が近年具体的にわかっています。

今回は、長野県立歴史館巡回展の古墳関係資料展示に合わせ、安曇郡の成り立ちや大和朝廷との関係を、古墳に副葬された品の展示を通し追究してみました。市内古墳出土資料を一堂に展示する初めての機会でもあります。

## ◎展覧会関連イベント「記念講演会」

「穂高古墳群と安曇野 —穂高古墳群F9号墳の調査成果から—

- ◆講師 青木 敬氏（國學院大學文学部史学科准教授）
- ◆日時 9月30日（土）
- ◆会場 豊科交流学習センターきぼう 多目的ホール
- ◆時間 午後1時30分～3時
- ◆参加費 100円（資料代）
- ◆定員 150名（先着順）

## ◎秋季企画展「現地見学会」

- ◆見学場所 長野市大室古墳群、須坂市八丁鎧塚古墳、中野市立博物館
- ◆日時 10月20日（金）午前9時～午後5時
- ◆参加費 500円（入館料・保険料・資料代等）
- ◆定員 25名（先着順・予定）
- ◆申し込み 9月28日（木）～10月17日（火）博物館へ電話で申し込み

# コンパクト展

新市立博物館準備室 出前展示

「一人だけの空間 あなたはどう使う？

～究極のリサイクル 昔の廁～」

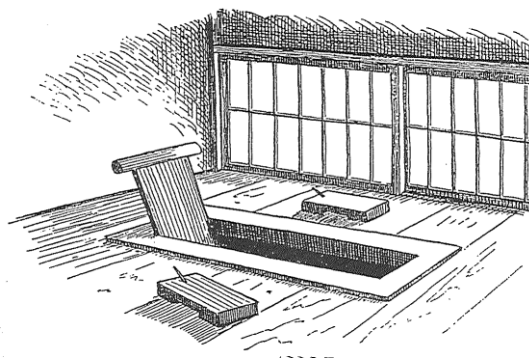
私たちの暮らしになくてはならないものの一つである便所。安曇平では、昭和 30 年ごろまで母屋とは別棟にある家が多く、夜は提灯をつけて行くようなこともありました。今のような水洗ではありませんから、小さな子供が落ちてしまうなど、命に係わる危険な場所であり、便所神を祀ったり、様々な言い伝えや習俗もみられます。

また、排泄物は下肥として利用され売買されていました。

そうした便所の歴史と形態の変化を追いながら「便所」という空間のもつ意味を考えてみませんか。

◆期間 9月20日(水)～10月4日(水)、  
10月18日(水)～10月31日(火)

◆会場 安曇野市本庁舎1階



問い合わせ・お申し込み

豊科郷土博物館

☎0263-72-5672